

ベトナム Japan ICT Day 2015 開催報告

平成 27 年 10 月 21 日

JISA 国際部

2015 年 10 月 14-15 日にベトナム・ホーチミンシティにおいて、Japan ICT Day 2015 が行われ、日本側参加者約 50 名を含む、計約 200 名が参加者した。

1. 開会

VINASA (Vietnam Software & IT Services Association) 会長 Truong Gia Binh 氏、VINASA 日越協力クラブ (VJC) 会長 Nguyen Doan Hung 氏、ベトナム情報通信副大臣 Nguyen Thanh Hung 氏、JETRO ホーチミン事務所 安栖 宏隆 事務所長より、それぞれ開会挨拶が行われた。その後、JISA 浜野 一典 副会長・国際委員長からは、今月発表された JISA スピリットに言及し、すべての産業の基盤となるソフトウェアや情報サービス産業の業界団体である JISA と VINASA が協力し、イノベーションにより革命を起こして、ビッグデータや IoT などに関わる新たなデジタルビジネスを牽引していきたい、と挨拶を行った。

2. 講演

ベトナム情報通信省より、ベトナムの IT 産業と市場の概要について照会が行われた後、JISA 国際部 村上より、日本の IT 産業の現状と今後について説明を行った。

また、Harvey Nash Vietnam 社日本向け開発センター Tran Tuan Nam 所長より日越協力について、札幌 IT フロントの山本会長より IoT を活用した情報サービスについて、ホーチミン市 情報通信部門 副部門長 Vo Thi Trung Trinh 氏よりホーチミン市における IT の活用状況について、セタ・インターナショナル社 執行役員 吉田 謙氏より日越ソフトウェア協業の成功事例の紹介が行われた。

コーヒブレークを挟んで、引きつづき講演が行われ、ホーチミン医薬大学病院長 Nguyen Hoang Bac 氏よりスマートヘルスケアの活用状況について、FPT ジャパン 畠山 勉 副社長より IoT によるビジネスの活性化について、それぞれ紹介が行われた。また、藤沢市の企業代表団 6 社の紹介が行われた。

3. パネルディスカッション

昼食後、午後にはパネルディスカッションが行われた。

パネルディスカッション (2) では、日越 IT 協力について、相互の期待をどのように適応させるか、をテーマに議論が行われ、JISA より (株) シーエーシー セールスマネージャーの丹治 由佳氏がパネリストとして参加し、自社のベトナムへの期待などについて発表を行った。

4. 企業視察 (10/15)

翌日は、ホーチミン市 Tan Thuan 輸出促進地域にある IT 企業やホーチミン科学大学を訪問、視察し、意見交換を行った。

以上